

広島班別自主研修に行ってきました その②

楽学両道 ～感謝の気持ちを行動に～

1学期が終わり、いよいよ夏休みです。

先月末行われた1学期末テストにおいても、広島班別自主研修で生徒と決めました、上記スローガン「楽学両道 ～感謝の気持ちを行動に～」が、「楽しみながら学ぶ」、「学びの中にある楽しみを見つけていく」ことにつながっていたと感じることが多くありました。その取組の成果が通知表にも表れていたものと思います。

また、テスト到達度確認表の保護者欄ご記入にあたり、保護者から見えたと様子や学習への取り組みについて話題にさせていただいたのではないかと思います。

先月初めには学校公開週間、特に6月4日(火)に実施した参観日では、お忙しいところ、多くの保護者の皆様に来校いただき、お子様の様子、校内の掲示物をご覧いただきました。ありがとうございました。

さらには、1学期末個人懇談では短い時間ではありましたが、学校でのお子様の様子を伝えられたものと考えております。それらの行事の中で、保護者の声をいただいておりますので、今後の学年運営に役立てて参りたいと考えています。

1学期、大変お世話になりました。

夏休みの間に様々な経験をし、さらに成長した二年生に会えることを2年部職員一同、楽しみにしております。

その前号に続き、今号でも広島班別自主研修の生徒の感想を紹介します。

生徒の活動写真

【Q 錦帯橋 PR プロジェクト】

外国の人と話すのは少し怖かったけれど、ハキハキ楽しくできたので良かったです。相手も明るく対応してくださったので、とてもよい雰囲気でした。赤ちゃんも可愛かったです。プレゼントをうれしそうにもらってくださり、赤ちゃんにも持たせていたので、とてもうれしかったです。

(生徒⑧の感想より)

【Q 閉会式で気をつけたこと】

開式の言葉では、班別研修を終え、気がゆるくなった所で、全員が気持ちを切り替え、今日の出来事をゆっくり振り返る環境をつくれるように、自分が声を張って言う点に気をつけました。本番はとても緊張してしまいましたが、もう一度、機会があるなら、次はゆっくりと落ち着いて発声したいです。

(生徒⑨の感想より)

【Q 班別自主研修について】

3つの施設を訪問しました。縮景園は、自然に囲まれていて気分が良くなると思って選びました。実際に訪問してみたら、近くに美術館があることがわかりました。(生徒⑩の感想より)

【Q 実行委員として気をつけていたことについて】

実行委員として気をつける点よりも、班長としては気をつける点が沢山あり、実施まで大変でした。

(生徒⑪の感想より)





【Q 訪問研修について】

NHK広島ハートプラザでは、アナウンサー体験、原爆ドームVRなどができました。アナウンサーがニュースを読む時と同じことができました。テレビ画面からは見えないこと、びっくりすることなどを学びました。アナウンサーの机上の原稿を頭上カメラで写し、それを撮影カメラに映し出すことができていました。だから、アナウンサーはあんなに長い文章でも原稿を見ずに話すことが出来るという事が分かりました。

(生徒⑫の感想より)

進路揭示板について

校内にある進路揭示板には、高校のオープンスクールと高校公開・見学についてのお知らせが掲示されてあります。(写真右)

揭示板の場所は、2階の渡り廊下近くの揭示板です。生徒会室、図書室に行く廊下にあるので、ペットボトルキャップ、リングプル回収時であったり、図書の貸し出し時であったりという機会に、情報収集をされているお子様もおられることと思います。受験生限定の高校もありますが、2年生でも、保護者だけの参加でも見学、参加可能の高校もあります。一番、確かで、早い情報は高校のホームページです。ぜひ、進学先候補としておられる高校ホームページをご覧ください。



なお、学校公開などに参加を希望される場合は、各自の申し込みとなります。申し込み後で結構ですので、高校からの問い合わせの関係から、その旨を担当に伝えてください。もし、中学校から申し込みをする高校の場合は、担任または学年主任引地まで申し出てください。

クラスマッチについて

7月10日(水)に、クラスマッチを行いました。ガードマン・ドッジボールという、全員で楽しめるルールを保体委員が考えました。和気あいあいと競技が進められ、ルールを守りながら実施できました。



【クラスマッチ後の2年生全体写真】

